



山梨県オートバイ事業 協同組合

新設組合紹介

理事長／西谷 伸司

設立／平成23年11月11日

住所／甲斐市玉川308番地2

組合員数／20名 出資総額／200,000円

組合の沿革・設立の経緯

平成19年から二輪自動車市場の活性化や個々の事業者の経営効率化などを目的として、県内の二輪自動車販売業者有志により山梨県オートバイ協議会を発足させ、バッテリーや点検ステッカーなどの二輪自動車用品の共同購買や二輪自動車ローン等の斡旋、二輪自動車業界の情報を会員に周知するとともに、全国オートバイ協同組合連合会に加盟し活動を行っていた。

一方、連合会では、二輪自動車の国内出荷台数の減少や市場が縮小傾向にある中で、業界が団結することで二輪自動車の需要喚起や業界の発展を実現させるため、連合会に加盟する任意組織の協議会に対し協同組合への組織化を積極的に推進していた。こうしたことを受け、山梨県協議会では協同組合の設立に向けて検討を重ね、県内の二輪自動車販売業者に対して組合設立に向けた説明会を開催し、その趣旨に賛同した組合員20名が集まり、平成23年11月、山梨県オートバイ事業協同組合を設立した。

組合の活動

組合では、協議会で実施していた事業を拡充する形で、二輪自動車用品の共同購買、二輪自動車ローンや保険、オークション等の斡旋、組合員の知識普及を図るための教育研修など従前の事業を引き続き実施している。今年度は、山梨県警察本部生活安全課とも連携し、二輪自動車盗難を抑止するための2ロックキャンペーンの推進や、車積載車を使用する際に必要となる有償運送許可を取得するための講習会の開催を予定している。



創立総会終了後に記念撮影